

2015年度(2016年3月)卒業予定者就職状況

2015年度(2016年3月)卒業予定者の就職状況は、大卒求人倍率1.73倍(前年1.61倍)となり、前年に引き続きより企業側の採用意欲の高まりが感じられました。昨年2014年度の最終就職決定率は97.9%でした。

今年度10月1日現在での本学学生の就職内定率は男子が87.5%、女子が82.2%、全体では85.3%となり、前年度同時期80.7%に比べ4.6ポイント上昇しました(就職内定率=内定者/就職希望者)。

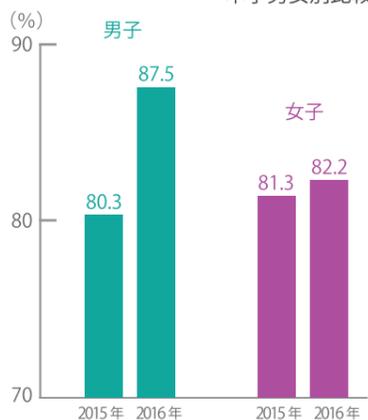


真剣な表情で講師(OB)の指導をうける就活生(面接力UPセミナーより)

就職決定率と大卒求人倍率の推移

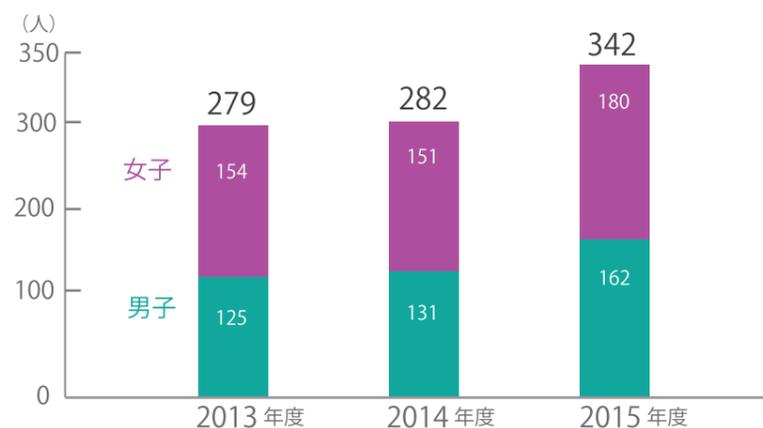


10月就職内定状況サンプル調査 本学男女別比較



堅調に推移した本学就職内定率の大きな要因の一つとして、学員の多大なるご理解とご協力が挙げられます。とくに、2015年度より変更された就職活動スケジュール(日本経済団体連合会の「採用選考に関する指針」)にともない、採用スケジュールや進捗状況も多様化したことで、これまで以上に学生の職業観の醸成が課題となりました。そこで、キャリアセンターでは、学員のネットワークを活用し公務員や経済界で幅広く活躍されている学員のみなさまにご協力を賜りながら、「OBOG キャ

面接力UPセミナー参加者推移



リアライブ(OBOG交流会)や「面接力UPセミナー(OBOGによる面接指導会)」の内容をより充実させ拡大実施いたしました。学生には生きた情報提供ができ、働くことへの理解が進んだことで、好調な内定実績につながったと考えております。

具体的な拡大内容としては、これまで一年間に2回実施してきた「OBOGキャリアライブ(OBOG交流会)」(参加学生数:289名)を5回まで増やし、学生たちに5年から10年先の将来像を描かせるのと同時に親しみやすい会にするため、30歳前後の若い学員の参加に特化させました。さらに、業界別の交流会も実現できたことにより、業界と企業の両面での理解促進にもつながりました。

参加学生数も、昨年度より238名増加し、のべ527名となりました。また、「面接力UPセミナー(OBOGによる面接指導会)」では、前年度より学生定員を100名増やし、全体で400名の学生を募りました。当セミナーは、土曜・日曜の午前9時から午後5時までの2日間の連続講座として実施しました。講師はすべて学員のみなさまにご協力を賜り、連日、熱のこもった面接指導と個別相談を行っていただきました。休日実施にも関わらず、母校の後輩のためにと総勢25名の学員のみなさまが真摯にご対応くださったおかげで、不透明といわれた今年の就職戦線のなかで

も、本学学生が社会から高い評価をいただくことができたと考えています。

なお、現在も就職活動を継続している学生や進路選択を模索している学生に対しては、キャリアセンターが窓口となり開催している選考一体型学内説明会の「ジョブ・チャレンジ(駿河台記念館で開催)」や、新卒人材紹介会社とタイアップして取り組んでいる求人紹介イベントの「ジョブ・マッチング(多摩キャンパスで開催)」を中心に、進路選択の機会と選択肢を提供しています。とくに「ジョブ・チャレンジ」では、書類選考なしで一次選考まで必ず受けられることに加え、キャリアセンターが数多くの企業のなかから選び紹介する企業ということもあり、学生にとって安心して挑戦できる環境を整えています。

9月3日(木)から現在までに計5回実施し、参加企業数は、のべ67社が参加され、現在も最終的な内定に向けて選考活動が活発に行われています。

引き続き、キャリアセンターでは、学生の立場に立ち「社会との結びつき」を意識し、「社会の変化に迅速に対応する」ことを基本としながら建学の精神のもと、実社会で役立つ有為な人材の輩出のため、学生起点の姿勢で真摯に取り組んでまいります。今後ともご支援の程、何卒よろしくお願い申し上げます。